2027年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年７月28日

上場会社名　日本車輌製造株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　7102　ＵＲＬ　https://www.n-sharyo.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）田中　守
問合せ先責任者　（役職名）執行役員総務部長　（氏名）穴口　真史　TEL　052-882-3316

配当支払開始予定日　ー
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第１四半期の連結業績（2026年４月１日～2026年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期第１四半期	23,654	1.8	2,923	86.0	3,142	78.6	2,664	101.2
2026年３月期第１四半期	23,227	8.5	1,571	467.4	1,759	289.6	1,324	147.7

（注）包括利益　2027年３月期第１四半期　2,553百万円（72.5%）　2026年３月期第１四半期　1,480百万円　（ー%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期第１四半期	184.64	ー
2026年３月期第１四半期	91.76	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期第１四半期	153,307	84,440	55.1
2026年３月期	152,564	82,248	53.9

（参考）自己資本　2027年３月期第１四半期　84,440百万円　2026年３月期　82,248百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	ー	20.00	ー	25.00	45.00
2027年３月期	ー				
2027年３月期（予想）		25.00	ー	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	7.0	8,800	△24.2	9,300	△22.4	7,500	△35.7	519.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　ー社　（社名）ー、除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期１Ｑ	14,675,012株	2026年３月期	14,675,012株
②　期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	245,864株	2026年３月期	245,783株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年３月期１Ｑ	14,429,182株	2026年３月期１Ｑ	14,429,751株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断するー定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載することとしています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間…… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結貸借対照表に関する注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9
（収益認識関係） …… 10
（重要な後発事象） …… 10
３．補足情報 …… 11
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善等により景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、継続的な物価上昇に加え、米国の通商政策及び中東情勢等の地政学リスクの影響を注視する必要があり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第１四半期連結累計期間の当社グループの業績は、建設機械事業、エンジニアリング事業の売上が増加したことなどにより、売上高は前年同四半期比1.8％増加の23,654百万円となりました。利益面につきましては、鉄道車両事業、建設機械事業、エンジニアリング事業の利益が増加したことなどにより、営業利益は前年同四半期比86.0％増加の2,923百万円、経常利益は前年同四半期比78.6％増加の3,142百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比101.2％増加の2,664百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

ＪＲ東海向けＮ７００Ｓ新幹線電車のほか、小田急電鉄向け電車、京成電鉄向け電車などの売上がありましたが、ＪＲ東海向けＮ７００Ｓ新幹線電車の売上が前年同四半期に比して減少したことなどにより、鉄道車両事業の売上高は11,783百万円と前年同四半期比12.7％減少となりました。

②建設機械事業

大型杭打機、小型杭打機、障害撤去機、全回転チュービング装置などの売上があり、大型杭打機及び障害撤去機の売上が前年同四半期に比して増加したことなどにより、建設機械事業の売上高は5,595百万円と前年同四半期比42.9％増加となりました。

③輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、民生用バルクローリ、大型自走式キャリヤ、貨車などの売上があり、大型自走式キャリヤなどの売上が前年同四半期に比して増加しました。

鉄構におきましては、一般国道２４７号青海ＩＣ、一般国道２４７号大田ＩＣ、水分橋などの売上がありましたが、道路橋の売上が前年同四半期に比して減少しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は5,037百万円と前年同四半期比0.2％減少となりました。

④エンジニアリング事業

鉄道事業者向け機械設備のほか、家庭紙メーカー向け製造設備、各地のＪＡ向け営農プラントなどの売上があり、各地のＪＡ向け営農プラントの売上が前年同四半期に比して増加したことなどにより、エンジニアリング事業の売上高は1,212百万円と前年同四半期比61.0％増加となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

①資産

前連結会計年度末に比べ743百万円増加し153,307百万円となりました。これは、主に仕掛品及び短期貸付金が増加したことなどによるものであります。

②負債

前連結会計年度末に比べ1,448百万円減少し68,867百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものであります。

③純資産

前連結会計年度末に比べ2,191百万円増加し84,440百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したため利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年４月24日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました予想値から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,087	3,180
受取手形、売掛金及び契約資産	33,541	23,556
電子記録債権	3,316	3,606
商品及び製品	2,226	2,094
半製品	1,362	1,398
仕掛品	28,150	30,998
原材料及び貯蔵品	2,653	2,922
短期貸付金	8,824	18,586
未収還付法人税等	633	676
その他	1,219	1,137
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	87,013	88,155
固定資産		
有形固定資産		
土地	※ 14,100	※ 14,100
その他（純額）	※ 15,660	※ 15,235
有形固定資産合計	29,760	29,336
無形固定資産	285	298
投資その他の資産		
投資有価証券	17,174	17,337
退職給付に係る資産	16,618	16,331
その他	1,720	1,858
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	35,503	35,517
固定資産合計	65,550	65,152
資産合計	152,564	153,307
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,934	6,886
電子記録債務	5,385	5,525
１年内返済予定の長期借入金	※ 16,841	※ 16,680
未払法人税等	37	712
前受金	5,146	5,299
賞与引当金	2,239	3,323
工事損失引当金	24	25
その他	9,168	7,179
流動負債合計	46,778	45,633
固定負債		
長期借入金	13,678	13,678
石綿健康被害補償引当金	117	122
退職給付に係る負債	328	327
その他	9,414	9,106
固定負債合計	23,537	23,234
負債合計	70,316	68,867

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	156	156
利益剰余金	55,386	57,690
自己株式	△528	△529
株主資本合計	66,825	69,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,432	7,537
退職給付に係る調整累計額	7,990	7,774
その他の包括利益累計額合計	15,422	15,311
純資産合計	82,248	84,440
負債純資産合計	152,564	153,307

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
売上高	23,227	23,654
売上原価	19,548	18,738
売上総利益	3,678	4,915
販売費及び一般管理費	2,107	1,992
営業利益	1,571	2,923
営業外収益		
受取利息	16	40
受取配当金	229	209
持分法による投資利益	21	17
その他	16	29
営業外収益合計	283	296
営業外費用		
支払利息	60	54
その他	34	22
営業外費用合計	95	76
経常利益	1,759	3,142
特別利益		
固定資産売却益	3	1
投資有価証券売却益	203	－
特別利益合計	206	1
特別損失		
固定資産除売却損	48	77
特別損失合計	48	77
税金等調整前四半期純利益	1,918	3,066
法人税等	594	402
四半期純利益	1,324	2,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,324	2,664

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
四半期純利益	1,324	2,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	334	90
繰延ヘッジ損益	1	－
為替換算調整勘定	△2	－
退職給付に係る調整額	△130	△215
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	13
その他の包括利益合計	155	△111
四半期包括利益	1,480	2,553
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,480	2,553

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表に関する注記）

※　親会社へ譲渡した固定資産

前連結会計年度（2026年３月31日）

当社は、2017年４月20日に豊川製作所、衣浦製作所、鳴海製作所の工場資産を当社の親会社（東海旅客鉄道㈱）へ譲渡しました。当該取引は、当社の親会社との取引であり、かつ、譲渡した工場資産は譲渡後も親会社との間で賃貸借契約を締結して当社が従前どおり工場として使用を継続しているため、これら工場資産の土地及びその他の有形固定資産については売買処理を行っておらず、有形固定資産に計上しております。なお、当該取引はファイナンス・リース取引には該当しないため、工場資産の譲渡価額は長期借入金に計上しております。また、譲渡した工場資産に係る設備投資についてもその他の有形固定資産に計上するとともに、設備投資額の一部を長期借入金に計上しております。

なお、譲渡資産のうち、2023年３月31日に豊川製作所を親会社から買い戻したことにより、長期借入金が減少しました。これによる有形固定資産計上額への影響はありません。また、豊川製作所の土地及びその他の有形固定資産は工場財団を組成し、2017年11月に親会社から借り入れた長期借入金の担保に追加で提供しました。

上記の結果、2026年３月末日における計上額は、土地7,414百万円、その他の有形固定資産2,976百万円（いずれも2026年３月末日の帳簿価額）であり、１年内返済予定の長期借入金の残高は13,941百万円であります。

当第１四半期連結会計期間（2026年６月30日）

当社は、2017年４月20日に豊川製作所、衣浦製作所、鳴海製作所の工場資産を当社の親会社（東海旅客鉄道㈱）へ譲渡しました。当該取引は、当社の親会社との取引であり、かつ、譲渡した工場資産は譲渡後も親会社との間で賃貸借契約を締結して当社が従前どおり工場として使用を継続しているため、これら工場資産の土地及びその他の有形固定資産については売買処理を行っておらず、有形固定資産に計上しております。なお、当該取引はファイナンス・リース取引には該当しないため、工場資産の譲渡価額は長期借入金に計上しております。また、譲渡した工場資産に係る設備投資についてもその他の有形固定資産に計上するとともに、設備投資額の一部を長期借入金に計上しております。

なお、譲渡資産のうち、2023年３月31日に豊川製作所を親会社から買い戻したことにより、長期借入金が減少しました。これによる有形固定資産計上額への影響はありません。また、豊川製作所の土地及びその他の有形固定資産は工場財団を組成し、2017年11月に親会社から借り入れた長期借入金の担保に追加で提供しました。

上記の結果、2026年６月末日における計上額は、土地7,414百万円、その他の有形固定資産2,913百万円（いずれも2026年６月末日の帳簿価額）であり、１年内返済予定の長期借入金の残高は13,780百万円であります。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
減価償却費	600百万円	638百万円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自2025年４月１日　至2025年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	鉄道車両事業	建設機械事業	輸送用機器・鉄構事業	エンジニアリング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	13,492	3,916	5,048	753	15	23,227	－	23,227
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	2	17	－	68	88	△88	－
計	13,492	3,919	5,066	753	83	23,315	△88	23,227
セグメント利益又は損失（△）	900	767	591	△59	△131	2,068	△496	1,571

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額には、全社費用△477百万円、棚卸資産の調整額△23百万円及びセグメント間取引消去4百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自2026年４月１日　至2026年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	鉄道車両事業	建設機械事業	輸送用機器・鉄構事業	エンジニアリング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	11,783	5,595	5,037	1,212	25	23,654	－	23,654
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	0	12	－	79	95	△95	－
計	11,786	5,595	5,049	1,212	104	23,749	△95	23,654
セグメント利益又は損失（△）	1,872	983	516	46	△113	3,306	△383	2,923

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額には、全社費用△393百万円、棚卸資産の調整額10百万円及びセグメント間取引消去3百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

（顧客との契約から生じる収益を分解した情報）

当社グループの事業は、鉄道車両事業、建設機械事業、輸送用機器・鉄構事業、エンジニアリング事業及びその他の事業により構成されております。当社グループでは、これらの事業を通じて得られる収益を売上高として表示しています。

報告セグメント別に分解した顧客との契約から認識した売上高は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

			前第１四半期 連結累計期間 （自2025年４月１日 至2025年６月30日）	当第１四半期 連結累計期間 （自2026年４月１日 至2026年６月30日）
報告セグメント	鉄道車両事業	ＪＲ	10,079	6,620
		公民営	3,413	5,163
		小計	13,492	11,783
	建設機械事業		3,701	5,384
	輸送用機器・鉄構事業	輸送用機器	2,092	2,795
		鉄構	2,955	2,241
		小計	5,048	5,037
	エンジニアリング事業		753	1,212
	その他　（注）１		15	25
	合計		23,011	23,442
顧客との契約から認識した収益	一時点で移転される財		16,491	17,320
	一定の期間にわたり移転される財		6,519	6,121
	合計		23,011	23,442
その他の源泉から認識した収益　（注）２			216	221
外部顧客への売上高			23,227	23,654

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

２．「その他の源泉から認識した収益」には、収益認識会計基準等の適用外の取引として、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」が定めるリース取引等が含まれております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

３．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

事業区分	前第１四半期連結累計期間（2025．４．１～2025．６．30）		当第１四半期連結累計期間（2026．４．１～2026．６．30）	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
鉄道車両	11,871	51.3	14,018	53.6
建設機械	4,194	18.1	5,493	21.0
輸送用機器・鉄構	5,651	24.5	5,198	19.9
エンジニアリング	1,406	6.1	1,437	5.5
その他	0	0.0	0	0.0
合計	23,123	100.0	26,148	100.0

②受注状況

事業区分		前第１四半期連結累計期間（2025．４．１～2025．６．30）		当第１四半期連結累計期間（2026．４．１～2026．６．30）	
		金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
受注高	鉄道車両	9,259	44.1	5,610	33.8
	建設機械	5,109	24.3	4,217	25.4
	輸送用機器・鉄構	3,620	17.2	4,606	27.7
	エンジニアリング	2,997	14.3	2,150	12.9
	その他	15	0.1	25	0.2
	合計	21,002	100.0	16,609	100.0
受注残高	鉄道車両	98,558	61.2	136,444	70.9
	建設機械	20,731	12.9	15,917	8.3
	輸送用機器・鉄構	35,624	22.1	34,873	18.1
	エンジニアリング	6,030	3.8	5,106	2.7
	その他	0	0.0	0	0.0
	合計	160,944	100.0	192,342	100.0

③販売状況

事業区分	前第１四半期連結累計期間（2025．４．１～2025．６．30）		当第１四半期連結累計期間（2026．４．１～2026．６．30）	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
鉄道車両	13,492	58.1	11,783	49.8
建設機械	3,916	16.9	5,595	23.7
輸送用機器・鉄構	5,048	21.7	5,037	21.3
エンジニアリング	753	3.2	1,212	5.1
その他	15	0.1	25	0.1
合計	23,227	100.0	23,654	100.0